

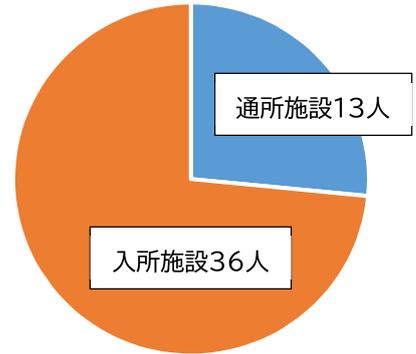
令和6年度救命救急講習会 (心肺蘇生法、AED、止血法、窒息への対応)

【日時】令和7年2月27日(木)
午後1時30分から午後3時30分まで

【場所】石巻合同庁舎1階 大会議室

【対象】石巻圏域(石巻市、東松島市、女川町)
に勤務されている高齢者入所・通所
施設職員

【参加者49人】



【内容】

(1) 講話

担当: 石巻消防署西分署職員

- 救命処置(必要時)の流れとしては、①安全確認、②意識・呼吸の確認、③応援・AED の依頼、④胸骨圧迫・人工呼吸⑤AED 装着となる。
- 胸骨圧迫時は強く(5cm)、速く(100~120回/分)、絶え間なく(中断を最小限にする)行うことが重要とポイントを交えながらご講話いただきました。
- AEDは心臓が細動した状態を取り除く装置であり、AEDを使用したからといって、救命処置が終了するわけではない。必要時、心肺蘇生法を継続することが大切だと学ぶことができました。



(2) 演習

担当: 石巻消防署西分署職員

- 講話後はモデル人形を使用し、演習を行いました。各グループに分かれ、胸骨圧迫、人工呼吸、AEDの使用方法について受講者全員が体験しました。

